

心房細動患者に対する非ビタミンK 依存抗凝固薬(NOAC)治療中の 血栓・出血予防のためのテーラーメイド抗凝固療法の提案

諏訪道博
(北摂総合病院 臨床検査科/循環器科)

現在、NOAC は4剤あり、大規模試験によりワルファリンより出血事象が少ない抗凝固薬と認識され、幅広く処方されている。しかし、ワルファリンと異なり凝固能のモニタリングが不可能とされ、高齢者や出血事象の既往がある患者での投与において注意が必要である。現在、Rivaroxaban(イグザレルト)及び Apixaban(エリキュース)では、薬剤血中濃度測定が研究目的で可能となり、現在当院ではモニタリングに利用している。現在の NOAC 管理におけるかかる情報を供覧致します。